

平成26年度独立行政法人国立美術館契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成27年2月23日(月) 東京国立近代美術館4階会議室																										
出席委員 (敬称略)	○委員長 真室佳武(東京都美術館館長) ○委員 高橋明也(三菱一号館美術館館長) 高場一博(弁護士) 黒田亮子(監事, 元群馬県立館林美術館館長) 鈴木 清(監事, 公認会計士)																										
議事	1 平成26年度契約監視委員会審査対象契約件数について 2 平成25年度契約監視委員会後の契約について 3 平成26年契約点検結果について 4 平成27年契約事前点検結果について 5 平成26年における公益法人等への会費等の支出状況について																										
議事概要	<p>議事1 平成26年度契約監視委員会審査対象件数について</p> <p>(1) 平成25年審査対象件数のうち平成26年審査対象契約件数</p> <table border="1"> <tr> <td>(競争性のない随意契約)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>(1者応札・応募であったもの)</td> <td>14件</td> </tr> </table> <p>(2) 平成26年審査対象契約件数 140件</p> <p>(3) 平成27年契約事前点検審査対象契約件数</p> <table border="1"> <tr> <td>(競争性のない随意契約)</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>(1者応札・応募であったもの)</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>(新規案件)</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>(4) 平成26年公益法人等への会費等の支出件数 5件</p> <p>議事2 平成25年度契約監視委員会後の契約について</p> <table border="1"> <tr> <td>平成25年審査対象契約件数</td> <td>113件</td> </tr> <tr> <td>競争性のない随意契約</td> <td>81件</td> </tr> <tr> <td>次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>競争性のある契約に移行予定のないもの</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度限りであったもの</td> <td>53件</td> </tr> <tr> <td>1者応札・応募であった契約</td> <td>32件</td> </tr> <tr> <td>次回の契約時に改善する予定としたもの</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度限りであったもの</td> <td>18件</td> </tr> </table> <p>(1) 平成25年に随意契約であったもので, 次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としていた契約の平成26年の契約状況は以下のとおりであった。</p> <p>随意契約事前確認公募を行ったが, 応募者がなく, 引き続き随契約となったもの 1件</p>	(競争性のない随意契約)	1件	(1者応札・応募であったもの)	14件	(競争性のない随意契約)	1件	(1者応札・応募であったもの)	11件	(新規案件)	0件	平成25年審査対象契約件数	113件	競争性のない随意契約	81件	次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件	競争性のある契約に移行予定のないもの	27件	平成25年度限りであったもの	53件	1者応札・応募であった契約	32件	次回の契約時に改善する予定としたもの	14件	平成25年度限りであったもの	18件
(競争性のない随意契約)	1件																										
(1者応札・応募であったもの)	14件																										
(競争性のない随意契約)	1件																										
(1者応札・応募であったもの)	11件																										
(新規案件)	0件																										
平成25年審査対象契約件数	113件																										
競争性のない随意契約	81件																										
次回の契約時に競争性のある契約に移行予定としたもの	1件																										
競争性のある契約に移行予定のないもの	27件																										
平成25年度限りであったもの	53件																										
1者応札・応募であった契約	32件																										
次回の契約時に改善する予定としたもの	14件																										
平成25年度限りであったもの	18件																										

(2) 平成25年に1者応札・応募であったもので、次回の契約時に改善する予定としていた契約14件の平成26年の契約状況は以下のとおりであった。

- ① 公告期間を20日以上設けることとしたもの 3件
(うち、複数応募となったもの 1件)
- ② 再度、公告期間を20日以上としたもの 4件
(うち、複数応札となったもの 0件)
- ③ 契約期間中のもの 7件

(3) 個別指摘事項

1者応札が続いているものについては、それぞれ1者応札になり易い要因があることは理解しているが、競争に付すからには可能な限り情報開示を行う等工夫することを検討頂きたい。

議事3 平成26年契約点検結果について

平成26年審査対象契約件数	140件
随意契約	108件
美術作品の購入	64件
電気・水道・ガスの使用契約	7件
土地の購入・賃借	5件
契約の相手方が限定されるもの (展覧会に関し、相手方が指定されるものや駅電飾看板等)	2件
随意契約とすることが認められている、運送又は保管に係るもの	12件
緊急の必要により競争に付することができないもの	1件
契約の性質等が競争を許さないもの	15件
不落随契	2件
1者応札・応募であった契約	32件

(1) 随意契約について

- ① 次回の契約時に競争性のある契約への移行を検討しているもの 1件
- ② 競争性のある契約に移行予定のないもの 21件
- ③ 競争性のある随意契約 (不落随契) 2件
- ④ 平成26年限りのもの 84件

(2) 1者応札・応募であった契約について

- ① 公告期間を20日以上とするもの 10件
- ② 再度、公告期間を20日以上とするもの 8件
- ③ 平成26年限りのもの 14件

	<p>(3) 個別指摘事項</p> <p>変更契約における追加工事等は金額の妥当性を判断しづらいのではないかと。早期執行が求められていたことは考慮するが、今後はなるべく事前に調達に含める等競争性を確保することが望ましい。</p> <p>一者応札・応募であった契約については、業者にヒアリングする等し、問題点を明らかにする必要もあるのではないかと考える。</p>
	<p>議事4 平成27年契約事前点検結果について</p> <p>(1) 平成26年に競争性のない随意契約であったもので、平成27年に競争性のある契約に移行予定であるもの 1件</p> <p>(2) 平成26年に1者応札・応募であったもので、平成27年に改善を図る予定のもの 11件</p> <p>(3) 個別指摘事項 指摘事項なし</p>
	<p>議事4 平成26年における公益法人等への会費支出状況について</p> <p>(1) 平成26年に支出した公益法人等への会費 5件</p> <p>(2) 個別指摘事項 特になし</p>
	<p>総括意見</p> <p>○今年度の審査対象契約については妥当であると判断する。</p> <p>○今後は最低価格による競争だけでなく、企画競争や総合評価のように内容で審査するものを増やし、より良いものを作って頂きたい。そのためにも、複数応札が増えることが望ましい。</p> <p>○1者応札の場合は特に情報公開のあり方を検討して頂きたい。</p>